

入院診療計画書② 冠動脈形成術ステント(非透析患者)

患者ID: 患者ID
 患者氏名: 氏名

新規作成日: 新規作成日

日付	12/31	1/1		1/2	1/3	退院後の治療計画
	1日前	基準日		1日後	2日後	
	手術(前日)	当日(手術前)	当日(手術中)	当日(検査後)	検査翌日	
目標	手術に対する不安が軽減でき、検査が安全・安楽に受けられる			合併症を予防し苦痛の緩和ができる		合併症を起こさず退院が出来る。
投薬	入院中は看護師が持参薬の管理をします。	糖尿病薬を使用している方は中止となる場合があります。			内服薬は看護師がお配りします。	内服薬は看護師がお配りします。
検査	血液検査・尿検査・心電図などがあります。			手術直後に血液検査があります。	朝と日中で2回採血、心電図検査を行います。	
放射線科			手術に要する時間は2~3時間前後です。			
注射	手術前日より点滴を開始する場合があります。	病室で点滴を始めます。		手術後医師の許可が出るまで点滴を継続します。		
処置	翌日の手術の準備として、 手首・足の付け根の毛を剃ります。 両手首と足の甲の動脈にマークをつけます。 T字帯を購入してください。	手術着に着替えT字帯と弾性ストッキングを着けます。 看護師と共に手術室に車椅子で行きます。		カテーテルの穿刺部位により止血方法が異なるため、手術後詳しく説明します。		看護師が傷を確認し、ガーゼからカットパンに変えます。 翌日カットパンを剥がしてください。 はがれてしまった時は出血がなければ、そのままかまいません。
食事	入院前日の朝から、 カフェインの摂取は避けてください。 「コーヒン・お茶類・ココア・コーラ・栄養ドリンクなど」 カフェインの含まれている物は避けてください。	午前の手術:朝食は食べられません。 午後の手術:朝食は半分、 昼食は絶食。		病室直後よりお水が飲めます。 食事は術後2時間経つと食べれます。 病室時間によっては、パンや牛乳などの軽食になる場合があります。	治療食が継続となります。 持ち込みの飲食物は原則として控えていただきます。	治療食が継続となります。 持ち込みの飲食物は原則として控えていただきます。
排泄	特に制限はありません。	尿道留置カテーテルを入れます。		歩行できるようになったら尿道留置カテーテルを抜きます。	特に制限はありません。	特に制限はありません。
活動・安静度	特に制限はありませんが、病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。	病棟を離れる際は、看護師に声を掛けてください。	治療中は動くことができません。	手術終了後は集中治療室にて経過観察をします。 安静時間は、手術部位や傷口の状況により変わります。 手首・腕の場合:2時間以上の安静 足の付け根からの場合:4時間以上の安静 初めての歩行は必ず看護師が付き添います。 その後異常がなければ一般病棟に戻ります。		絆創膏は、止血が治まり、傷口が乾燥していればその後不要です。
リハビリ	今回の手術入院では、特にリハビリの必要はありません。					
観察	身長・体重を測定します。 14時・20時に検温をします。	手術前に血圧、脈拍を測ります。	気分不快などありましたら教えてください。	カテーテル挿入部の出血の有無の観察、血圧測定をします。	6時・10時・14時・20時に検温をします。 カテーテル挿入部の出血の有無の観察、血圧測定をします。	カテーテル挿入部位の観察を行います。
説明・指導	医師・看護師から入院に際しての説明、手術の説明があります。 手術当日のスケジュールは夕方お伝えします。 薬剤師より持参薬の確認があります。	家族の方は手術が終わるまで集中治療室の家族控え室でお待ちください。 マニキュア・補聴器・入れ歯・指輪・眼鏡・コンタクトレンズなどの装飾品は外して下さい。 貴重品はご家族の方へ預けて下さい。	手術終了後は集中治療室の看護師がお迎えに行きます。	手術終了後、ご家族と面会していただきます。 手術後から退院までに医師より結果についての説明があります。		お預かりしたお薬と退院後のお薬、診察券、会計用紙を渡します。 会計終了後、領収書を病棟事務に見せて下さい。 次回のスケジュールを事務から貰って退院です。
清潔	検査部の清潔のため、シャワーを行います。	検査当日はシャワーには入れませんが、消毒液などを除去してパジャマに着替えます。				入浴は退院後より可能です。 入浴の際は傷をこすらないようにしてください。